



# Be an ACE! 大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校  
H28 学校だより No. 30

平成28年 11月25日(金)  
発行

## 前期課程いじめ見逃しゼロスクール集会を開催～KIZUNA強調月間～

前期生徒全員で「いじめ見逃しゼロ」の意識を共有し、いじめの解消や未然防止に努めるため、本校では「直江津中等KIZUNA強調月間」に取り組んでいます。これは、生徒が主体となって活動し、自己有用感や規範意識を高めたり、人間関係づくりの能力を高めたりして社会性を育む取組です。

まず、10月の道徳の時間に「いじめに関するアンケート」を実施し、本校のいじめに関する意識調査を行いました。また、いじめに関わる授業を11月中に2回実施しました。同時進行で、学年ごとに仲間を理解して絆をつくる取組を計画して実施しました。

1年生は、仲間からしてもらってうれしかったことをメッセージに書いて掲示しました。2年生は全員が協力して、ドラマの中のダンスを完全コピーして動画を撮影しました。3年生は自分のことをルーブリーフに書き、用紙の裏側に仲間のコメントを書いてもらいました。

「直江津中等KIZUNA強調月間」のまとめとして、11月22日(火)の6限に前期生全員が大体育館に集まって「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。集会では生徒会長のあいさつの後、事前アンケートの結果を説明し、本校生徒のいじめに関する意識の実態と問題点について共通理解を図りました。次に、各学年独自の活動を紹介した後、1～3年生が縦割り班の小グループをつくって「SNSを利用する場合の注意点」を話し合い、交流活動を行いました。「相手の気持ちを考えること」や「文面に注意して利用する」など多くの意見が交わされていました。最後に、本校独自の「いじめ見逃しゼロ宣言」を全員が復唱し、いじめ根絶に対する意識を高めました。

これからも、「いじめは絶対に許せない行為である」という意識を生徒たちの活動を通して育てていきたいと思えます。



## PTAコーラス練習スタート

11月21日(月)の19時に音楽教室において、第1回PTAコーラス練習がありました。寒い夜にもかかわらず、練習初日に約50人の保護者、教員が集まって盛大に練習がスタートしました。今年は、現段階で昨年を上回る58人の参加希望者が集まっています。合唱曲は「大地讃頌」です。

練習は、本校教員の指導の下、発声練習から始まり、パートに分かれて熱のこもった歌声が響きました。パート練習の後には全体で合唱しました。初日とは思えない仕上がりに、「今年は違う」「やる気が感じられる」と講師も手応えを感じていました。

次の練習は11月29日(火)の19時から音楽教室で行います。コーラスに参加していただける保護者の皆様は、これからでも結構ですので担当まで(025-543-2898職員室)連絡してください。



## 前期課程進路講演会～バドミントンのオリンピック出場秘話～

1月18日（金）の6限に前期課程の進路講演会が行われ、元オリンピック選手で現在敬和学園大学特任准教授が、「夢をあきらめない」と題して講演しました。この講演会は前期生を対象に、地域の各界で活躍する社会人を講師に招いて講演してもらい、学習の意義や進路について考えるために行っています。



講演会は、自分が小学生の頃、プロ野球選手を目指す野球少年でしたが、入学した中学校に野球部がなかったことから、友人に誘われてバドミントンを始めた話から始まりました。この経験から「夢は変わっていくもの」であり、「夢が変わること」は悪いことではないことを語ってくれました。講師は、中学校で初めて出場した大会で2位になり、優勝を逃したということよりも同学年の生徒に負けてしまったことに、とても悔しい思いをしたそうです。そして練習に励んで次の大会でその相手を破り、見事に優勝を果たしたそうです。また、大学生の時に全日本選手権で2位になり、悔しくて賞状を破り捨てたり、銀メダルをゴミ箱に捨てたりした経験を語りました。これほどの強い「負けん気」が本人の原動力でした。その後、引退するまで日本国内で負けたことはないそうです。そして、バルセロナオリンピックでバドミントンダブルスに出場し、見事5位入賞を果たしました。生徒たちは講師の強い「負けん気」に驚いたり、努力することの大切さを学んだりして、「夢をあきらめない」大切さを知りました。講演後も生徒からの質問がとめどなく続きました。また、講師は講演後にバドミントン部の部活動にも参加し、部員たちに指導してくださいました。部員たちは技術面やメンタル面の指導を熱心に受け、講演2日後のバドミントンの大会で高校生を破って5位になる前期生も出ました。そして、その生徒は5位になったにもかかわらず、あと少しで勝てた試合に負けたことをとても悔しがっていたそうです。早くも講演効果が現れた出来事でした。

今後とも様々な活動を通して、生徒の進路に向けた意識を高めていきたいと思えます。

## 地域の声を聞く会～本校生徒への温かいまなざしと期待～

1月24日（木）に「地域の声を聞く会」が開催され、関係諸団体の方々から本校の教育活動に対する意見や要望を聞きました。会には頸城自動車の副部長様、越後トキメキ鉄道直江津駅の駅長様、直江津交番の所長様や学校評議員の方々が出席しました。会合では、社会に出てからもあいさつの大切さは変わらないという点が話題に挙がり、地域、家庭、学校で指導していくことの大切さが話し合われました。また、「生徒は本校の広告塔でもあり、さわやかなあいさつができる本校生徒の姿が、直接本校のイメージアップにつながる。」「学習以外でも地域の見本になってほしい。」という意見がありました。地域とともにさわやかなあいさつができる生徒を育てていきたいと思えます。



### 今後の予定

- 1月28日（月）6年2学期中間考査（～30日）
- 1月29日（火）第2回PTAコーラス練習（19:00）
- 1月31日（木）前期、5年2学期中間考査 6年センタープレテスト
- 1月31日（金）前期、4、5年2学期中間考査
- 1月31日（土）6年河合塾センタープレテスト

